

小学校3・4年生～

2024年9月 no.91

よんでネット*

2024

秋号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

草はらをのぞいてみればカヤネズミ 日本でいちばん小さなネズミの物語

写真 福田幸広

文 ゆうきえつこ

草はらの葉っぱの上に、大きさ10センチくらいの まんまるな 草のボールを発見!
体長6センチ 体重7グラム ほどの、日本でいちばん
小さなネズミ、カヤネズミの巣です。葉っぱを曲げたり
からませたり、5時間もかけて、一生けん命つくり
ます。その中で、赤ちゃんが生まれました。
小さいけれど たくましい カヤネズミの暮らし、
のぞいてみてください。



小学館〔48ユ〕

きょうはふくらにくまんのひ

メリッサ・イワイ 作
横山和江 訳



偕成社〔E・絵本のJ+〕

今日は、おばあちゃんと いっしょにふくらおいしい
にくまんを作るの。ところがたいへん! さいごに使う
キャベツがない。1階から階段をのぼって、6階の
バグシアにわけてもらいに行きたらね。「キャベツね...
もちろんよ。はい、どうぞ!」ところが バグシアから
「あのね、おねがいがあるのだけれど、2かいのグラマ
から ジャガイモをわけてもらってきてもれないかしら?」
と たのまれた。「いいよ! すぐもどってくるね!」
今度は2階まで 階段をかけあがった。

ふでばこのくにの冒険

村上しいこ/作 岡本 順/絵

ぼくを取りもどすために



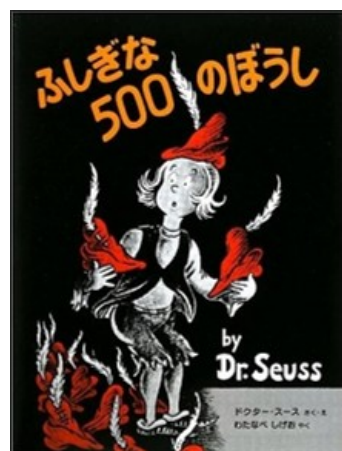
童心社〔9134〕

「ボーイ」は、スリー・デュー 3Dプリンターで作られたフィギュア。もち主の修人（しゅうじん）にそっくりだ。ある日ボーイはひとりで動けるようになった。まわりを見回すと、そこは修人のふでばこの中。えんぴつのピッツァ消しゴムのムー博士（はかせ）たちともなかよくなった。ぶんぼうぐたちはもち主の人間とは、強いきずなでむすばれている。どうやら修人がピンチのようだ。

ふしぎな500のぼうし

ドクター・スース さくえ わたなべしげおや

田で王さまのぎょうれつ 行列にであった バーソロミュー。
「王さまのまえでは（ぼうしをとれ!）」と めいじられ
ました。バーソロミューは、かぶっていたぼうしを とり
ましたが、とても とても ぼうしは あらわれて、
ふえていくばかり。バーソロミューにも わけがわかりません。
王さまは カンカン! 「いかさま こどうを とらえよ!」
「ぼうしのとりかたを おしえてやるのだ。」



偕成社〔E・絵本のコーナー〕

きょうだいトロルのぼうけん

セーリン 作 小野寺百合子 訳



モッサヒラーバは、人間の指ほどの小さなトロルの女の子。古い石橋のすきまにある家で、家族と楽しくらしています。大好きなのはキノコステーキ、すてあ、たビルびんの王冠（おうかん）で作ったおさらで食べます。ところがある日、弟のおちびちゃんがだれかにさらわれてしまいました。モッサヒラーバは、おちびちゃんをさがしに、ふたり、きで旅に出ることに...

学習研究社〔943セ〕